

サークル活動再開のガイドライン

新型コロナウイルスの感染防止を徹底し、安全な環境でサークル活動を再開していただくため、次のとおりガイドラインを定めました。

活動を再開するためには、下記の基準に見合うことが必要です。

◀サークル活動を可能とする基準▶

1. サークル長は活動前に必ず体調確認を行うこと。風邪の症状や、発熱、体調不良（強いだるさや息苦しさ、嗅覚・味覚の異常）を訴えた学生については、活動に参加させない。また、強制させないこと。
2. 手洗い（開始時と終了時）、手指消毒、マスク着用、人との距離は1 m間隔以上開けることを徹底すること。（マスク着用外ときは、フェイスシールド使用または2 mの距離をとる）
3. 運動系のマスク着用について、可能な限り着用が望ましい。しかし、熱中症などの危険が伴うため、野外の場合は2 m以上の間隔があり、大声を出さない、向かい合わない等の条件が満たされればその限りではない。屋内での活動は適宜、窓を開けて換気すること。
4. 活動場所は、可能な限り本学キャンパス内で実施すること。
使用できる場所は、体育館（授業・会議などがある場合は前日から使用不可）、多目的ホール（火曜・水曜のみ）、その他教室などは、学生委員会が許可した場所とする。
文化センター（要予約）、名寄東中学校（金・土・日のみ可・要予約）を使用する場合は、顧問が活動場所について把握していることを条件とする。野外においては地域住民への迷惑行為とならないことが明確な活動であること。
5. 活動時間は、キャンパス内の活動において1日2時間を上限とし、20時30分までに活動を終了し、21時前には退出すること。（玄関の施錠時間に合わせて変更あり）
6. 活動人数が多いサークルは、数班に分けるなどの工夫をすること。活動場所のスペースと人数を検討し、一度の集まりは少人数、非接触（人との間隔が1m間隔）開くように調整する。
7. 用具の共有はしないことが望ましい。やむを得ず共有する場合は、使用前、使用後に毎回消毒すること。また、吹奏楽器の共有はしないこと。
8. 使用後は室内を必ず清掃すること。教室や机、椅子など触った場所、汗や唾液などで汚染された床は念入りに行う。
9. 食事は禁止。水分補給のみ可。
10. 参加者名等を記録すること。（記録用紙は所定の様式を使用）
11. 活動終了後は、すみやかに帰宅すること。
12. 感染者が出た場合は、即活動を中止すること。
13. 学外者のサークルの参加については、本学の「新型コロナウイルス感染症 連絡・相談・対応チャート」の考え方に準じ、体調不良ではない、濃厚接触者ではない（家族や身近な人も含む）、過去2週間感染が疑われる地域に移動がない。さらに、サークル参加2週間前から検温や症状、行動記録をつけておく（学生が使用している体温記録表使用）。それらを遵守する同意書の提出があること。
14. サークルの顧問は、感染対策が守られているか可能なかぎり巡回し確認を行う。

15.上記を踏まえ、別紙の『サークル活動許可願』に感染防止対策を記載の上、学生課へ提出し、許可を受けた上で活動を再開すること。

* 学生委員会で申請内容を審議した後、再開を認められたサークルには『サークル活動許可書』を交付します。

◀サークル再開の流れ▶

1. サークル活動の再開についての案内（学生課から 各サークル長へ）

↓

2. 「サークル活動許可願い」の依頼（サークル長から学生課へ）

↓

3. サークル活動許可願いの作成 サークルで検討する。顧問に確認

↓

4. 「サークル活動許可願い」提出（各サークルから学生課へ）

↓

5. 「サークル活動許可願い」の協議・検討（学生委員会）

↓

6. 「サークル活動許可書」（学生委員会から各サークルへ）

↓

7. 活動開始

* 活動はレベル1の宣言・通知後（学長名）

「サークル活動許可願い」の提出後、許可書が下りるまで、1～2週間ほどかかります。

令和 年 月 日

名寄市立大学長 野村 陽子 様

サークル名 :

代表者氏名 :

サークル顧問者 :

サークル活動許可願

次のとおり、新型コロナウイルスの感染防止対策を徹底した上で、サークル活動の再開を許可願います。

記

活動再開日	
活動回数	
活動場所	
最大活動時間 *室内は最大2時間*	
1回あたりの参加人数	
活動内容 (具体的に記載)	
感染対策 (具体的に記載)	

サークル活動参加に伴う同意書（学外者）

名寄市立大学のサークル活動に参加するにあたり、下記の内容を遵守します。

記

- 1 体調不良（強いだるさや息苦しさ、嗅覚・味覚の異常）はありません。
- 2 新型コロナウイルス感染患者の濃厚接触者ではありません。また、家族や身近な人にも濃厚接触者はいません。
- 3 過去2週間、感染が疑われる地域へ移動していません。
- 4 2週間前から検温を行い、症状、行動記録と共に「体温記録表」に記載しました。

令和 年 月 日

名寄市立大学長 野村 陽子 様

サークル名

住 所

電話番号

氏 名

印